

ちえーずーていんばーでー

平成 30 年 7 月 29 日

vol.16

ヤンゴン日本人学校

武山 公之

奇跡の岩『チャイティーヨー』！

みなさんこんにちは。夏休みが始まりましたね。満喫されているでしょうか。こちらはというと 4/19 から始まった1学期も 7/26 で終わり、やっと夏休みに入りました。短い期間に行事やテストがいっぱいだった1学期。かなりバタバタしながら終えた感じがするので、2学期はそうならないよう夏休み中に計画・準備しておこうと思います。



さて、そんな感じで始まった夏休み生活。現在3日目なのですが、実は昨日の2日目からちょっとイベントを企画してみました。それがタイトルにある『チャイティーヨー』なのです。チャイティーヨーとはヤンゴンの東 200km ほどの山頂にある『岩』の名前です。しかし、ミャンマー国中からこの岩を見るためにたくさん的人が訪れます。今回、職場の同僚家族と一緒に「夏休みだし、見に行ってみよう！」ということになり、日帰りで行つきました。道中はなかなかに大変なものでした。道路事情の悪いミャンマーなので、ぼこぼこ穴だらけの舗装の道、排水設備が整っておらず川のようになった道を激走すること4時間。なんとか無事に麓の町に到着しました。

ここからチャイティーヨーへは『乗合トラック』で向かいます。このトラックも中々な仕様で、荷台に板を横渡して固定しシートにし、そこに一応シートベルトを取り付けただけ。上に屋根もありますが、隙間だらけのため雨風はガンガン入ってきます。このトラックで急勾配の山を猛スピードで30分走ると到着です。先にも述べたように、現在ミャンマーは雨季真っ只中。麓の町まではギリギリ曇りだったので、山頂には雲が…。その中をトラックで激走したため、トラックを降りた時には全員びしょ濡れになっていました。大人はぐったりなのですが子どもたちは大はしゃぎ！ディズニーランドのアトラクションのビックサンダーマウンテン気分だったようです。



を取り付けただけ。上に屋根もありますが、隙間だらけのため雨風はガンガン入ってきます。このトラックで急勾配の山を猛スピードで30分走ると到着です。先にも述べたように、現在ミャンマーは雨季真っ只中。麓の町まではギリギリ曇りだったので、山頂には雲が…。その中をトラックで激走したため、トラックを降りた時には全員びしょ濡れになっていました。大人はぐったりなのですが子どもたちは大はしゃぎ！ディズニーランドのアトラクションのビックサンダーマウンテン気分だったようです。



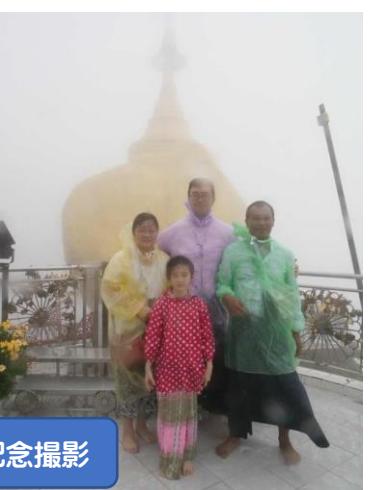
そんなこんなでようやくチャイティーヨーに到着。周りは雲に包まれ、ある意味幻想的な雰囲気でしたが、とにかく寒い！パゴダなので裸足で歩かねばならず、全身冷え切ってしまいました。しかも、石の上に水がのっているのでツルツル滑って大変危険！足は痛かったのですが、滑らない小石の上を歩くこと 10 分。ようやくチャイティーヨーを見ることができました。周りが真っ白なためわかり辛いと思いますが全体が金箔で覆われ、そして下はほとんど地面に接していない状態でとどまっている岩。これがチャイティーヨーです。かなり不安定な状態でいつ落ちてもおかしくないのに落ちない。それはこの岩の下にブッダの頭髪があるからだとこちらでは言われています。そのため、ご利益にあやかろうと、敬虔な佛教徒のミャンマー人たちが大挙し、祈願のために金箔をはりお祈りをするというわけです。普段であれば大量の人でごった返すはずなのですが、雨季＆この天候ということで昨日は参拝客はまばら。お陰で、間近で写真を撮影できよかったです。



こんな感じで始まった夏休みですが、実は明日夜の便で日本に一時帰国します。ミャンマーは文部科学省の定める『不健康地域』ということで、着任2年目の一時帰国制度があり、それを使わせてもらうことになりました。8/1

には帯広入りしますので、機会のある方はぜひ色々な話ができると嬉しいです。

それではまた来月、こちらでの生活を報告したいと思います。



我が家のドライバーと記念撮影